

区政のことときく

一般質問 要旨

第6期荒川区高齢者プランと子育て支援に關わって問う



小林行男
(共産党)

今後の公共施設整備の在り方と駅前再開発を問う

守屋誠（自民党）

【問】今後の公共施設整備の在り方を問う

【答】保育園入園について、特に日暮里地域の1歳児は厳しい状況である。保護者にとって通いやすく身近な保育園に入るかは重要であり、保育園の計画的な整備を大前提としながら、緊急的、応急的な対応が必要と考えるがどうか。

【答】保育園の入所申込者数は、見込みを上回っており、特に日暮里地域では顕著であることから緊急対策として、新たな保育施設の早期開設に向け、検討を進める。

【問】日暮里ひらば館は、開設後50年以上経過し、老朽化している。現在地での建て替えでは同規模の面積を確保できず、新たな建設用地の確保も目途がついていない。この際、区施設や区有地を活用して替える方法、公共施設の小径を活用する方法、建物を替えて新たな保育施設の建設を要望するが、見解を問う。



吉田詠子
(公明党)

【問】高齢者福祉対策を問う

現在策定を進めている、第6期荒川区高齢者プランでは、国境の世代がすべて後期高齢者になる2025年を見据え、中長期的な対策をどう取り組んでいくのか。

【答】区の地域力を核に、介護、医療、介護予防、住まい、見守りの取り組みで、多くの高齢者が介護予防運動に参加する新たなシス

【問】高齢者福祉対策と自転車対策を問う

高齢者自立支援の取り組みを重点的に推進する。そのため活動拠点の整備等幅広い手法を活用しながら、多くの高齢者が介護予防に取り組めるよう努力する。

【答】第6期高齢者プランの3年間

【問】高齢者福祉対策を問う

現在策定を進めている、第6

【問】高齢者福祉対策を問う

高齢者の自立支援の取り組みを重

【問】高齢者福祉対策を問う

高齢者の自立支援の取り組みを重